

## システムアーキテクト 解答例

### 【午後 I】

#### 問 1 (配点 50 点)

設問 1 (15 点: (1)5 点, (2)5 点×2)

- (1) 期日に合わせて製造するために、後工程から遡って各工程の開始予定日時を決めるため
- (2) (比例) 所要時間×製造指示数  
(一定) 所要時間

設問 2 (25 点: (1)5 点, (2)5 点×3, (3)5 点)

- (1) 品目分類が“原材料”なら“有”, それ以外なら“無”とする。
- (2) (ファイル) ① 製造  
② 投入  
(要件) 一つの製品を, 1 日に複数回製造する場合があること
- (3) A 社で定めた様式の発注書での発注に変更すること

設問 3 (10 点: (1)5 点, (2)5 点)

- (1) 月末に製造実績と投入実績の記録表を参照し, まとめて生産管理システムに入力する作業
- (2) 日々の管理指標値を即座に確認できるようになった。

#### 問 2 (配点 50 点)

設問 1 (7 点)

毎月の実約定日から口振結果営業日数を経過した日付のうち未到来で直近の日付とする。

設問 2 (完答で 7 点)

お知らせサービス, 各種情報照会サービス, 問合せサービス

設問 3 (24 点: (1)6 点, (2)6 点, (3)6 点×2)

- (1) ボーナス月の変更により, ボーナス月が 1 年に 3 回以上とにならないよう考慮する。
- (2) 現在の住所の変更有無
- (3) ① 収入証明書の有効期限到来まで 3 か月以下であること  
② 電話番号ステータスが“無効”であること

設問 4 (12 点: (1)6 点, (2)6 点)

- (1) 勤務先変更の理由が転職, 転籍又は退職であること
- (2) 契約ステータスが“解約予約”, かつ借入残高がないこと

#### 問 3 (配点 50 点)

設問 1 (5 点)

登校時と下校時で異なる端末を用いて登下校登録した場合

設問 2 (10 点:(1)5 点, (2)5 点)

- (1) 登下校時に撮影した写真の登下校通知メールへの添付
- (2) 別の拠点に所属する兄弟姉妹がおり, 同一の保護者メールアドレスが設定されている場合

設問 3 (35 点:(1)5 点×2, (2)5 点, (3)5 点×4)

- (1) (機能名) 生徒情報管理  
(変更内容) 登下校通知メール受信有無に関わらず, 保護者メールアドレスを設定する。
- (2) 登下校通知メールの送信完了が遅延すること
- (3) ① (機能名) 登下校通知メール送信  
(変更内容) 拠点コードは, 登下校履歴ファイルの“拠点コード”から取得するようにする。  
② (機能名) 拠点在室人数表示  
(変更内容) 生徒番号の代わりに, “拠点コード”の値が自拠点のものを抽出するようにする。

以上